

2018 年度ルーブリック研修会

～ルーブリックの利点を実感する～

* 学生に提示した課題を評価する際に、教員は必ず何かしらの観点や基準に基づき、評価をしています。しかし、この評価の観点や基準が明確に提示されていない場合や、教員の意図が学生に十分伝わっていない場合、公正かつ一貫性のある評価ができていないと思われる可能性があります。ルーブリックは、こうした問題を解決する一助となるツールです。今回の研修会の講義において、ルーブリックに関する基本的知識を学び、その後のワークで評価の観点と基準を可視化し、次にサンプルエッセイを実際に評価することで、評価の観点と基準の最適化とその伝達の仕方などが了解できることでしょう。

日時：2018年 **12月15日（土）** 13:00～16:00

場所：名古屋キャンパス 図書館・学術棟 172 教室

主催：教育推進センター

内容 *内容が変更となることがあります。

1. 挨拶
2. 趣旨・全体の流れの説明
3. 講義「ルーブリックに関する基礎知識」
4. ワークⅠ「ルーブリックの作成」
5. ワークⅡ「ルーブリックの活用」
6. 発表
7. 全体の振り返り



昨年度の研修会の様子

★ルーブリックに関する基本的知識を学び・深め、またその作成と活用方法を実際に体験することで、授業内での積極的な活用につなげていくことを目的としています。

教育推進センター